



(水稻用除草剤)

フルスコアZジャンボ



農林水産省登録

第24353号

有効成分

プロピリスルフロン ······ 3.0%
ランコトリオンナトリウム塩 ······ 7.0%

性状

淡黄色細粒 水溶性パック入り (1パック30g)

人畜毒性

普通物 (毒劇物に該当しないものを指す通称)

有効年限

3年

包装

(30g×10個) ×20袋

除草剤分類

2,-

特長

✓ 3.5葉期までのノビエに優れた効果を示します。

✓ ホタルイ、コナギ等のSU抵抗性雑草にも優れた効果を示します。

✓ クログワイ等の難防除力ヤツリグサ科雑草に卓効を示します。

適用作物と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当たり使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ ヒルムシロ セリ コウキヤガラ エゾノサヤヌカグサ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後5日～ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで	小包装（パック）10個 (300g)	1回	水田に小包装（パック）のまま投げ入れる。
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稻2葉期～ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで			

【各有効成分を含む農薬の総使用回数】

プロピリスルフロン・・・2回以内、ランコトリオンナトリウム塩・・・1回

※本内容は2021年9月15日付の登録内容に基づいています。

効果・薬害等の注意事項

- 使用量を購入し、できるだけ残すことなく使いきること。
- 本剤を移植水稻に使用する場合、使用時期は、ノビエの3.5葉期までなので、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。
各雑草の散布適期は次の通り。

ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカワ	3葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生前～再生始期まで
エゾノサヤヌカグサ	2葉期まで
オモダカ	矢じり葉1葉期まで
クログワイ、コウキヤガラ	草丈15cmまで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前まで
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラは発生期間が長く、生育段階によって効果にフレが出るので、必要に応じて有効な前処理剤又は後処理剤との組み合わせで使用すること。
- 前処理剤との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、使用時期を失しないように適期に散布すること。
- 苗の植付けが均一になるように代かきをていねいに行うこと。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行うこと。
- 本剤を直播水稻に使用する場合、使用時期は稻の2葉期からノビエの3.5葉期までなので、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。
各雑草の散布適期は次の通り。

ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ	3葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生前～再生始期まで
- 敷布に当たっては、水の出入りを止め、5～6cmの湛水深にし、散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水状態（3～5cm）を保ち、田面を露出させないようにし、また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。
- 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけること。
 - ・砂質土壤の水田及び漏水田（減水深2cm／日以上）
 - ・軟弱な苗を移植した水田
 - ・極端な浅植えの水田及び浮き苗の多い水田
- 稲の根が露出する条件では薬害が生じるおそれがあるので使用しないこと。
- 敷布後の低温および急激な気温の上昇により薬害が発生するおそれがあるので、十分注意すること。
- 敷布後数日間著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められない。
- 活着遅延を生じるような異常低温が予測される時は、初期生育の抑制等が生じるおそれがあるので、このような条件下での使用に際しては、県の防除指針に基づき関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 梅雨期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので、使用をさけること。
- 本剤は小包装（パック）のまま10アール当たり10個の割合で水田に均等に投げ入れること。
- 藻類・表層はく離などの浮遊物が多い条件下では、拡散が不十分となり部分的な効果不足や薬害を生じることがあるので、使用をさけること。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破袋するがないように注意すること。
- 本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、せり、くわい等の生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合には、十分注意すること。
- いぐさ栽培予定水田では使用しない。
- 本剤を散布した水田の田面水を他の作物に灌水しないこと。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 本剤は水溶性フィルムで小包装化されているため、濡れた手で触らないこと。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意すること。
 - ・眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
 - ・皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
 - ・かぶれやすい体质の人は取扱いに十分注意すること。

魚毒性等

この登録に係る使用方法では該当がない。

保管

直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。

製剤は吸湿性があるので、湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を堅く閉じて保管すること。また、強く加圧されると包装材フィルムが劣化するおそれがあるので、下積みにならないようにすること。

備考

「フルスコア®」は石原産業（株）の登録商標。「ジャンボ®」は（公財）日本植物調節剤研究協会の登録商標。

© ISK BIOSCIENCES K.K.